

G-22

## カーボンビーズ使用製品における 作業環境測定・リスクアセスメント対象物質の脱着率

作業環境測定ならびにリスクアセスメント対象物質の一部物質について脱着率を算出しましたので掲載いたします。 【カーボンビーズ使用製品コード】:080150-0901、080150-0902、080150-0903、080150-097

## 容 内

CAS番号	物質名	脱着率 (%)	CAS番号	物質名	脱着率 (%)
79-20-9	酢酸メチル	93.1	124-18-5	nーデカン	110.0
100-40-3	4-ビニル-1-シクロヘキサン	110.0	124-48-1	ジブロモクロロメタン	97.0
	エチルベンゼン	97.5		メタクリロニトリル	87.0
100-42-5	スチレン	77.2	127-18-4	テトラクロロエチレン	98.2
106-35-4	ノルマル-ブチルエチルケトン	93.0		N, Nージメチルアセトアミド	69.0
106-42-3	p-キシレン	95.9	140-88-5	アクリル酸エチル	94.0
106-44-5	p-クレゾール	4.8	141-32-2	アクリル酸ブチル	104.9
	pージクロロベンゼン	88.0		酢酸エチル	93.4
106-47-8	p-クロロアニリン	1.0		ノルマル-ヘプタン	107.0
	エピクロロヒドリン	85.0		メチルシクロヘキサノール	89.2
	1-ブロモプロパン	110.0		エチリデンノルボルネン	97.0
107-05-1		97.0		メチル-tert-ブチルエーテル	100.0
	1,2-ジクロロエタン	95.6		エチルシクロヘキサン	115.0
107-07-3	エチレンクロロヒドリン	67.7		1,3-ジオキサン	96.0
	アリルアルコール	37.0		酢酸ターシャリ-ブチル	94.0
107-31-3	ギ酸メチル	91.0		1,3ージクロロプロペン	92.0
	プロピレングリコールモノメチルエーテル	93.0		四塩化炭素	79.2
	酢酸ビニル	97.0		メチルシクロヘキサノン	100.1
	メチルブチルイソケトン	99.8		2-ヘキサノン	99.2
	イソプロピルエーテル	95.0		ジエチルエーテル	95.6
	酢酸イソプロピル	96.3		ジメチルジスルフィド	109.0
	m-キシレン	95.9	62-53-3		1.0
	m-クレゾール	7.7		酢酸ペンチル	99.1
	m-クロロアニリン	4.0	64-19-7		0.0
	プロピレングリコールメチルエーテルアセタート	103.3		メタノール	0.0
	1,3,5-トリメチルベンゼン	87.0		イソプロピルアルコール	81.7
108-88-3		96.3	67-64-1		0.0
	クロロベンゼン	95.0		クロロホルム	97.6
	シクロヘキサノール	87.3		ヘキサクロロエタン	96.0
	シクロヘキサノン	97.9		N,N-ジメチルホルムアミド	48.3
108-95-2		14.0		1-ブタノール	74.4
	酢酸ノルマルプロピル	97.2		1,1,1-トリクロロエタン	98.2
109-87-5		0.0		アセトニトリル	82.0
110 10 0	テトラヒドロフラン	92.8 86.0		ジクロロメタン プロモジクロロメタン	93.4
	5-メチル-2-ヘキサノン ************************************	102.6			112.0
	酢酸イソブチル エチレングリコールモノメチルエーテルアセテート	85.0		<u>イソホロン</u> イソプレン	83.0 93.0
	<u>エテレング リコールモノステルエーテル アセテート</u> ノルマルヘキサン	95.5		イソブチルアルコール	78.8
	エチレングリコールモノエチルエーテル	46.5		1,2-ジクロロプロパン	108.0
	シクロヘキサン	0.0		2-ブタノール	84.6
110-82-7		74.0		2-ブタノール 2-ブタノン	92.7
	<b>酢酸2−エトキシエチル</b>	103.3		1,1,2-トリクロロエタン	92.0
	エチレングリコールモノエチルエーテルアセテート	100.4		トリクロロエチレン	96.9
	エチレングリコールモノブチルエーテル	73.1		1.1.2.2-テトラクロロエタン	96.6
	エチレングリコールモノメチルエーテル	0.0		メタクリル酸メチル	91.0
111_04_0	/ <del>_</del> _ / /.	93.0		n-メチル-2-ピロリドン	41.0
111 07 2	n-/ ブン 2-(2-ブトキシエトキシ)エタノール (別タ・ジェチレングルコールエノブチルエーテル)			o-アニシジン	2.0
112-34-5	(別名:ジエチレングルコールモノブチルエーテル)	51.0		o-キシレン	95.1
119-36-8	<u> </u>	47.0		0-インジール	8.3
123-35-3		90.0		1,2-ジクロロペンゼン	81.4
	イソペンチルアルコール	75.6		アクリル酸メチル	93.0
	酢酸ノルマルブチル	100.7		パラーターシャリーブチルトルエン	97.0
	1.4-ジオキサン	58.0	98-82-8		91.0
	酢酸イソペンチル	99.8		ニトロベンゼン	48.9

## 【実験条件】

脱着溶媒 :二硫化炭素 2 mL

使用捕集剤:カーボンビーズアクティブジャンボタイプ(前層:400 mg/後層:200 mg)

算出方法 :直接添加法(作業環境ガイドブック5)を参考 対象物質を添加後、合計 1 L (0.1 L/min×10 min)採気を行った。 ※結果は n=5 平均値を記載。なお、本データは全て社内実験結果であり、この数値を保証するものではありません。

## 柴田科学株式

草加本社 〒340-0005 埼玉県草加市中根 1-1-62 https://www.sibata.co.jp/ 発行元:カスタマーリレーション部マーケティング課

最終更新: 2025 年 11 月

作成: 2025 年 11 月